

2026年3月1日

入院患者の皆様へ

日本赤十字社医療センター
院長 中島 淳

朝食の一部変更のお知らせ

(お弁当箱型容器での副食提供)

近年、人手不足が深刻化しており、特に早朝に勤務できる給食スタッフの確保が困難な状況にあります。そこで、2026年4月より、入院患者様の朝食の一部の提供方法を以下の通り変更させていただきます。

日 時：2026年4月1日（水）朝食より

対 象：全体の6割にあたる患者様の朝食
常食・全粥食などの一般食の他、一部の特別治療食（エネルギーコントロール食等）

変更内容：主食、汁物、飲物はこれまで通りとし、副食（主菜1品、副菜2品）を1つのお弁当型容器で提供します。

人手不足や食材料費、人件費高騰の社会情勢の中、入院食の安心・安全な継続提供に努めて参りますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。